

みはま議会だより

12月議会
第4回定例会
第145号

- 町政に問う ③
- こんな質問がありました ⑫⑬
- こども議会開会 ⑭～⑰





議長 谷 重幸

新年あけましておめでとございます。

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

令和四年、年頭にあたり議会を代表し、ご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、日頃より議会運営、議会活動に対し、あたたかご支援、ご協力を賜っておりますこと厚く御礼を申し上げます。

さて、今なお新型コロナウイルスの影響下にあります。

令和三年におおしても町

の行事や各種団体、地域の行事にも大きな影響をあたえ、地域の活力が心配された年でもありました。今なお世界規模でその影響はとどまる気配はありません。

我々議会としても、町・地域住民の皆さんと共にこのコロナ渦をのりこえていく所存であります。

また、人口減少や自然災害への対応等、時代の変化が顕著化される時代にもあります。

美浜町の抱える問題に対し、我々も誠心誠意取り組みで行かなければなりません。

議会の担う役割は町の発展に向け、今後より一層大きなものになっていくのかと思えます。

そのご期待にもこたえるべく、我々議会として



も、さらなる活性化を図らなければなりません。その決意とともに、町議会に対し本年もご理解ご協力をお願いいたします。結びに、令和四年「寅年」が町民の皆様にとって幸多き一年となりますこと御祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

11月議会の審議結果

11月臨時会は、11月29日に開き、議案2件について審議を行いました。

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

件名と内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	議決結果	谷重幸	碓井啓介	谷口昇	北村龍一	龍神初美	高野正	谷進介	森本敏弘	繁田拓治	鈴木基次
美浜町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	採決賛 7・反 2	-	○	×	○	○	○	○	×	○	○
美浜町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	採決賛 7・反 2	-	○	×	○	○	○	○	×	○	○

※ 議長は採決に加わらないため「-」で表示

町政に問う!

一般質問 7議員が登壇

1. 北村 龍二 …… 4ページ

- 当町における少子高齢化社会による人口減について

2. 龍神 初美 …… 5ページ

- 健康診査(各種検診)・健康づくり活動について

3. 繁田 拓治 …… 6ページ

- アメリカ村構想について
- 防災井戸の水質検査について

4. 碓井 啓介 …… 7ページ

- 津波避難場所等について

5. 森本 敏弘 …… 8ページ

- 西川を横断する水道管の状況について
- 災害時の支援について

6. 鈴川 基次 …… 9ページ

- 機構改革について

7. 谷 進介 …… 10ページ

- ヘリポートについて
- 観光産業について

一般質問



北村龍二 議員

人口減少の食い止め案を

質問

早速町職員と話合いの場を作る

答弁

質問 美浜町の人口を増やすのにはどうしたらいいと思うのか。

町長 出生数の減少・社会動態の減少に歯止めをかけるためにも、若い世代の移住・定住が必要と考えてはいる。

また、町の魅力、情報などを発信して貰えば地域の活性化、人口対策につながるかと考えている。

質問 災害への風評被害も影響していかないとは言いが切ませんが、町長の見解は。

町長 地価の影響についてはわからないが、災害への風評被害については、少なからず影響していると思われる。

津波が来るのを食い止めることは難しいが、その準備をしていることへの広報は、どういかなければならない。

質問 長期総合計画に毎回書かれている人口減少の食い止めの具体案を。

町長 基本戦略に基づき、各課にて施策を進めている。

人口減少の抑制として、仕事を創るまちづくり、魅力を創るまちづくり、笑顔を創るまちづくりの3つの基本戦略と人口減少の準備として、未来を創るまちづくり、絆を創るまちづくりの2つの基本戦略である。

質問 人口減少の食い止め方法で、町長が思われている以外で何か職員さんから案は。

町長 今のところ私と職員との思いには、大きく変わりはありません。

今後は、12月中には副町長からスタートして、来年1月からは私から職員に個人面談をして、職員からも良い案はないかを聞いていこうと考えている。

質問 経済までは、行政でなんとかとは思っていませんが、企業誘致や、廃屋、古家再利用、解体などから新

しい活路を見出すつもりはないのか。

町長 企業誘致については、観光資源・地域資源・文化や歴史などを活用し、トッパーセールスも必要になってくるので、ことある事にPRしていく。

また、空き家を活用した起業への支援についても検討していく。

質問 新しくなった課の編成から、何かを導き出していくとはしないのか。

町長 各課においても実際いろいろ課題も抱えているが、その全てにおいて人口減少対策に関わってくる問題である。

今後、新しく課が編成され分掌事務に基づき、人口減少対策を考えていく必要がある。

長期総合計画に基づき、各課のヒアリングもおこなう、防災まちづくりみらい課がリーダー格となって、人口減少対策に取り組んでいきたい。



▲町の人口減少の推移

一般質問



龍神初美 議員

医療機関用受診券を手厚くしては

質問

担当課と協議していきたい

答弁

質問 健康で日常生活を送れ、健康寿命を延ばすことは、住民さんや町にとって大変重要である。本年度の各種健診の受診状況は。

町長 集団健診は10回実施して、前年度より実人員は増加している。

特定健診受診者数は横ばいだが、胃がん・大腸がん・乳がん・肺がんの受診者数は増加している。

質問 各種健康教室や介護予防活動への参加状況は。

町長 昨年度は、新型コロナウイルス感染への不安等により減少したが、今年度は、少し不安が解消されたのが再開された方もいるが、全体的には減少している。

質問 来年度より健康カレンダーが廃止されるが、啓発の更なる充実に向けて今後の取り組みは。

町長 4月号の広報紙に年間の予定表を掲載、健診月

には広報紙へ連載、町内放送などで啓発に努めている。また保健師による電話勧奨や、運動教室の参加者への声掛けもしている。



▲廃止される!!

質問 今後、新型コロナウイルス感染対策等を考慮した受診運営の対策は。

町長 密を避けて、時間設定するなどして進めたい。

質問 10月から電話による受診勧奨という新たな啓発活動を始めたが、感触は。

町長 雇い入れの保健師の方にお願ひして進めている。増えていると考えている。

質問 参加率の低い70歳までの方々の介護予防を考えると、自宅でできる介護予防

の啓発への考えは。

町長 自分一人でするとなるとなかなか進まないと思う。なるべく出てきてもらえ

るよう担当課も色々考えているので、そのように進めたい。

質問 まだまだ仕事をされている方々もいる中で、健康意識の向上に繋げるためにも、自宅でできる新しいメニューを考えてもらえないか。

町長 担当課と今後協議していきたい。

質問 角度を変えた啓発として、現在の医療機関用の受診券をより手厚くする考えはどうか。

大腸がん検診の内視鏡検査の導入や、乳がん検診にエコー検査もセットしたメニュー、その自己負担に対する助成など検討できないか。

町長 担当課と今後協議していきたい。

項目	内容	料金	対象年齢
国保	特定健診	無料	40歳以上
胃	胃内視鏡検査 (胃カメラ検査)	1,800円	40歳以上
肝炎	血液検査 (HCV抗体・Hbs抗原検査)	無料	40歳以上
乳	乳房レントゲン検査 (マンモグラフィ)	1,000円	40歳以上
子宮	子宮頸部の検診 (内診・細胞診)	1,000円	40歳以上
骨	骨密度検査 (DEXA法)	***	40歳以上
歯	歯周病・歯石の検査	***	40歳以上

▲手厚くしてほしい受診券

一般質問



繁田拓治 議員

代議士に建設の要望を

質問

まず生活道路から

答弁

アメリカ村構想

質問 先の衆議院選挙の演説会で、代議士はアメリカ村復活について、いい案があれば考えていただきたいとのこと。

これはチャンス到来、懸案の三尾からの道路建設を要望しては。

町長 三尾の孤立を解消するための命の道が必要である。要望しよう。

質問 夏には隣の産湯海水浴場に何十台かの観光バスが来てUターンして帰っ

ていく。

日の岬には観光資源が沢山あるので、西山二周観光バスが走れるように。

田杭から日の岬に上がり三尾から和田まで、二階代議士に建設を要望しては。

町長 先ずは生活に直結した道路が一番大事。そちらを優先したい。

質問 アメリカ村構想について。

町長 カナダを前面に出していくが、アメリカとの交流も必要と考える。



▲日の岬にある・・・

防災井戸の水質検査

質問 災害時、水が不足し困難さが予測できる。

水質基準に適合した井戸は。

町長 災害時生活用水協力井戸として、13箇所を登録している。

質問 検査件数は。

防災企画課長 検査した件数は43件で、3回OK出したのが13箇所。

質問 手押しポンプ設置箇所は。

防災企画課長 寄付していただいた7箇所。

質問 今一度水質検査を行い、停電になると困るので、手押しポンプの補助が必要。

防災企画課長 来年度予算で新規も含め検討、自主防災会とも相談しよう。



▲緊急時飲料水に(井戸水)

一般質問



碓井啓介 議員

一時避難場所の現在の状況は

質問

指定時は町で整備し、その後の維持管理については

答弁

質問 町内に50箇所以上ある一時避難場所の現在の状況、避難路の状況や避難時に必要な物品の保管状況は。

町長 一時避難場所として55箇所を指定しているが、入山や西山にある高台の一時避難場所に絞って答弁します。

指定時は町で整備し、その後の維持管理については各地区の自主防災会にお願いしているが、地区からの要望で避難路の改修などが必要な場合は、随時対応している。

また、避難時に必要な物品と保管状況については、各地区の自主防災会において必要な物品を購入し、数か所の一時避難場所に保管している。

購入時は、町の自主防衛会運営補助金を活用している。

質問 避難場所と言いつつ大半は道路上や民家の庭先のような所ではないのか、避難路についてもほとんどが誘導灯なども無く、夜間の避難において大変危険ではないか。

町長 避難経路の道路など危険な所もあると聞いて、そこは大事ななとは思っている。

質問 物品保管施設のある避難場所以外に避難した人



▲ こういう避難経路も

達は、冬の夜間に着の身着のまままで朝まで過ごさなくてはならない事が想定されるが。

町長 一時避難場所での最低の条件は整えていかなければいけないと今感じました。

予算等もあり、一気にはいかないと思うが、担当課や自主防災会の方達と協議しながら進めていけたらと感じている。

質問 松原高台などは、避難時に必要な物品も町において揃えられているが、他所に対しても積極的な考えはないのか。

町長 町で全部揃えている高台があるのであれば、それと同じようなことを進めて行くべきだと感じているので、担当課や自主防災会の方達と協議して少しずつ進めていけたらと考えている。

一時避難場所建設計画

質問 現在計画の中の上田井地区避難施設で、建設計画は終了と聞いているが、今後にも必要に応じて柔軟に対応するといった考えはないのか。

町長 津波避難施設2箇所の建設をもって一応終了となりますが、今後については必要に応じて対応していきたいと考えている。



▲ 一時避難場所も掲載されているハザードマップ

一般質問



森本敏弘 議員

災害時の救済措置の見解は

質問

町独自の補償は考えていない

答弁

9月の突風被害について

質問 どのような支援、対応をされたのか。

町長 役場駐車場の一部を災害廃棄物の受入れ場所に指定し、廃棄物の処理を実施した。

質問 被災者への補償に関して国や県など、支援があったのか。

町長 適用基準に満たないため、災害救助法や被災者生活再建支援法が適用されなかった。

被害に遭ったビニールハウスの高度化を施す場合は、次世代野菜花き産地パークアップ事業として、和歌山県、町から補助することは可能。

質問 町独自の救済措置への見解は。

町長 罹災証明を無料にするや、独自の補償というものは考えていない。

質問 放置されたままの空き家や廃屋への対応は。

町長 古家解体支援事業による家屋の解体が1軒行われた。

今後、空き家バンクへの登録推進や古家解体支援事業による解体、廃屋については、空家等対策の推進に関する特別措置法や、美浜町空家等対策計画に基づき、措置を行なっていく。

住宅耐震化事業の支援制度も進めていく。解体費用の貸出は難しい。



▲突風で被災した家屋



▲蟹田橋につけられた水道管

西川を横断する水道管の状況は

町長 横断する水道管は7箇所あり、現在の状況は、腐食度や経年数を考慮し更新しているので、健全な状態であると判断している。

質問 調査の項目、調べ方は。

町長 腐食・変形・変色・蛇行の4項目で、職員による目視点検で行った。

上下水道課長 初期は目視であり、目視で判断がつ

かない場合メーカーに資料を提供して教えを講ず。それでも判断がつかない場合は、現場へ来てもらい、直接検査を行う。

質問 壊れたことを想定しての復旧までの検討はされているのか。

町長 短時間で復旧できる場合と長時間を要する場合があると想定し、検討している。

長時間を要する場合は、広範囲な断水が考えられ、これには日本水道協会へ支援要請を行い受入体制を整える。

質問 1本のルートのことでは別のルートが必要ではないか。

町長 今のところ考えていない。橋梁の添架など、短時間でできる方策をとりたい。

一般質問



鈴木基次 議員

機構改革にいたった目的は

質問

住民サービスの継続

答弁

質問 今議会の議案にも上

程されている「機構改革」について何点か伺う。

まず、機構改革にいたった経緯、目的は何か。

町長 各議員の質問もあり、私も必要に感じ、全職員に対して面接、意見の募集、各課ヒアリングも行った。

自分の経験も踏まえて検討した結果、住民から求められているサービスを継続して提供するため、時代のニーズにあった機構改革が必要であり、任期中に実施したいと考えた。

防災まちづくりみらい課に重要施策を集約

質問 「防災まちづくりみらい課」に、これまで以上に分掌事務、担当業務が増えたが、現体制で懸念はないか。

町長 指摘の通り、分掌事務は増加したが、関連する業務は同じ課で行った方が

効率的と考えた。

防災まちづくりみらい課には町の重要施策を集約し、今後のまちづくりを進めていきたい。

4月の人事異動で、各課の業務量等を踏まえ、適切な人事配置を行いたい。

質問 効率化は大切であるが、併せて業務の内容充実も忘れてはならない。

効率化と内容充実を両立するためには、課を越えての連携も必要と考えるが。

町長 防災まちづくりみらい課には、今メインにやりたい事を集めた。皆で盛り上げていきたい。

そのためには、課ごとの連携は完全に必要である。

窓口業務の改善を

質問 機構改革に伴い、役場庁舎内の配置も変更された。

この配置の意図は何か。

町長 職員時代、長年にわたり窓口業務を経験し、このフロアで集約した方が住民サービスの向上につながるという強い思いがあった。

また、窓口カウンターの前に、職員が出入り出来るような出入口を設け、よりきめ細やかな窓口で来庁者に対応したい。

実践するのは職員

質問 機構が変わっても、それを実践していくのは職員である。

住民が求めているサービスを継続して提供していくために、職員がいかにモチベーションを高めていくかは、適材適所の人事とと思うが。

町長 仕事をするのは

職員であり、仕事がいよいよに、がんばれるように私が支えていく。

●機構改革について（施行日 令和4年4月1日）

改正前			改正後		
課名	分掌事務	職員数	課名	分掌事務	
総務政策課	廃屋・地籍・住宅・ふるさと納税・罹災証明	7	総務課	秘書・広報	※情報システム班を置く
防災企画課	秘書・広報	6	防災まちづくりみらい課	商工・観光・廃屋・ふるさと納税・罹災証明	
税務課		5	税務課		
住民課	要保護・特別児童扶養手当	6	住民課	狂犬病予防	
健康推進課	後期・狂犬病予防、外出支援券（障害）	10	子育て健康推進課	要保護・特別児童扶養手当	
福祉保険課	外出支援券（高齢者）	10	かがやく長寿課	後期、外出支援券（高齢者・障害）	
産業建設課	商工・観光	10	農林水産建設課	地籍・住宅	

一般質問



谷 進介 議員

質問

場外離着陸場は、何ら問題はないのか

答弁

災害時には必ず離着陸できる



質問 三尾場外離着陸場に
関し、設置基準や運営要
綱、維持管理の法令や規
則、報告事項等について説
明を求める。

町長 三尾場外離着陸場
は、防災対応離着陸場で、
国土交通大臣の設置許可
は不要である。

設置基準は、地方航空局
における事務処理基準に基
づき、建設前、完成、今日ま
での届出や報告等は不要で
ある。

質問 設置から現在まで、
法令に抵触するような環
境の変化、そのうちにも
なく、この三尾の場外離着
陸場は、今も何ら問題がな
いのか。

町長 災害時には必ず離着
陸していただけると伺って
おり、問題ないかと思つ。



▲ヘリポート

観光産業について

質問 町のコンテンツ、スポ
ーツ、また雇用の創出、地域
の高揚等、このテーマに捉え

ているのか。
それらに関わり、観光協
会設立運営についてどのよ
うな考えか。

町長 地方創生事業での力
ナダミュージアムやゲスト
ハウス、煙樹海岸キャンプ
場、吉原公園、また煙樹ヶ
浜、日ノ御崎灯台、大賀蓮、
西山ピクニック緑地等があ
り、雇用では、地方創生事
業がそれと感じている。

これらは点と点の要素が
強く、日帰りが大部分で十
分と言えない。

観光協会は、郡内で存在
しないのは本町のみで、他
の観光協会会員さんから、
横のつながりの手段と指摘
を受けている。

町の観光振興で、中心的
な役割を果たす観光協会
設立に向けて、関係者の機
運、商工会との関連性な
ど、いま一度考える時間を
与えていただきたい。

質問 答弁以外のコンテン
ツとして、例えば「夕暮れ
市」がある。
スタートより7年を超

え、既に広域的な連携がで
きており、大きなお手本に
なり得る。

町は、協会設立前段階の
話を進めるべきであり、行
政以外から気運が立ち上
がらなければではなく、町
も事業者と同じ目線、立場
だという考えにならないの
か。

町長 町外からは「せえよ
せえよ」とは聞くが、町内
からはなかなか聞こえな
い。

今議会の議案にあるキャ
ンプ場の指定管理もお認め
いただいたら、そういう機
運も上がってくるのではな
いか。

だから、やはりその声が高
まってきたときこの考え
で、一緒に考えてください。

の

12月議会の審議結果

12月定例会は、12月14日から17日までの4日間の会期で開き、報告1件、条例の制定5件、令和3年度一般会計補正予算など審議を行いました。

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

件名と内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	議決結果	谷重幸	碓井啓介	谷口昇	北村龍二	龍神初美	高野正	谷進介	森本敏弘	繁田拓治	鈴木基次
専決処分事項の報告(令和3年度美浜町一般会計補正予算(第4号))について	採決 賛9・反0	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	採決 賛9・反0	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
押印見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	採決 賛8・反1	-	○	×	○	○	○	○	○	○	○
美浜町教育施設整備基金条例の制定について	採決 賛7・反2	-	○	×	○	○	○	○	×	○	○
美浜町学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例の制定について	採決 賛8・反1	-	○	×	○	○	○	○	○	○	○
美浜町下水道事業の設置等に関する条例の制定について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○
特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	採決 賛9・反0	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町税条例の一部を改正する条例について	採決 賛9・反0	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	採決 賛8・反1	-	○	×	○	○	○	○	○	○	○
美浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	採決 賛9・反0	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町煙樹海岸キャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○
工事請負契約の変更について	採決 賛9・反0	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度美浜町一般会計補正予算(第5号)について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和3年度美浜町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和3年度美浜町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和3年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和3年度美浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和3年度美浜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和3年度美浜町水道事業会計補正予算(第1号)について	採決 賛8・反1	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○
令和3年度美浜町一般会計補正予算(第6号)について	採決 賛9・反0	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 議長は採決に加わらないため「-」で表示

ありました!



機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

Q 機構改革に係る費用は。

A 12月補正で297万7150円、現行予算で82万4301円、合計381万1451円。

Q 地域資源活性化と移住推進について詳しく聞きたい。

A 地域資源活性化事業は、商工・観光関係になるので、防災まちづくりのみならず課となる。

移住推進も、空き家バンクの関係と「コンパクト」同じく防災まちづくりみらい課とした。

Q 地域資源活性化について、もう少し詳しく。

A 特に観光の部分が主であるので、防災まちづくりのみならず課へ。

Q 具体的な到達目標を聞け。

A また何故今するのか。私の任期中にやりました。

また未来へ繋げていきたいという思いが強かった。

美浜町教育施設整備基金条例の制定

Q 教育施設は何を指すのか。

A 整備事業の整備とはどういった内容まで指すのか。

A 小学校の統合に充てる財源を考えている。

長い目では、教育委員会の所管の公共施設、小中学校、子ども園、体育センター、公民館等の大規模修繕も必要。

幅広く基金を活用していきたい。

Q 小学校統合に優先性を持つているのか。

A まずは小学校統合のための基金だ。

Q 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

Q 報酬を年額報酬3万円から3万6500円に上げる根拠は。

また、相談した幹部とは具体的にどのような方が。

A 総務省からの通達に合わせてほしいとの事。

幹部の構成は、団長、副団長、分団長3名、副分団長3名の計8名。



▲令和4年1月7日 消防団出初め式

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

Q 4方式から3方式というのだが、採用されているのは。

A 和歌山市以外で、3市2町1村が3方式。

管内では、来年度より御坊市・日高町も3方式に。

Q 大体どれくらいになるのか。

A 今年の本算定の資産割総額は880万円あまり。

Q 美浜町は統一でどうなるのか。

A 現在安い方なので、段階的に上がっていくのでは。

Q 資産割をなくす理由はあるか。

A 固定資産税を払っているのに二重の負担になり、低所得者にも資産割がかかるなど意見もある。

統一される令和9年には、資産割を廃止するとの決まりがあるので。

Q 3方式でも同じ額を集めるので、平等、均等に所得割に積むことになるのでは。

A 今の段階は基金等もあるのですが、その活用を考えて徐々に統一保険料を目指すとしている。



こんな質問が

煙樹海岸キャンプ場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

Q 今回のタイミングで条例の改正をする理由は。

A 以前からある煙樹ヶ浜の活性化という計画や、またキャンプの流行などもある中で、産業建設課の行っている業務は年間2回のキャンプ場開設となっているが、年間を通じて開設したいという思いがある。

Q キャンプ場の敷地の規定はあるのか

A キャンプ場管理棟、その北側、裏の部分、多目的広場が町有地。

キャンプサイトはキャンプ場より東に230M、役場から役場の西の通りをまっすぐへいきあたったところまでとなっている。

キャンプ場管理棟の西側については多目的広場の境界から、旧野田造船があった陸奥までキャンプサイトとして保安林の作業許可を受けている。

アスファルト駐車場2100㎡占用させてもらっている。

Q 管理規定がないと判断できないがどうか。

A 第4条のキャンプ場の運営に関する業務は決まっていない。

工事請負契約(上田井高台)の変更

Q 何故費用の追加が必要になったか。

A 搬入用の土砂が一次的に大量に出た為、仮置き場から建設現場迄の盛り土材料の、積み込み運搬費用の追加。

一般会計補正予算

Q 樋門修繕委託業務は和田川のごとくか。

A 和田川の西川に合流するところに位置する樋門、和田川から太陽化学の前または横にあたる、右岸側にある樋門。

Q 松洋中学校屋内運動場の空調設備設計業務が、予算計上されているが、いつ頃出来るのか。

A 何とか令和4年度内に完成したい。

Q 予算化された背景は何か。

A 子ども議会での質問や9月議会での質問で、財政調整基金の使い道を子どもたちのために使いたいと答弁したこと。

Q 教育施設整備基金費の積み立ての計画は。

A 今回の積み立て額は、1億円とした。



子育て世帯等臨時特別支援金(10万円給付)

Q 来年3月までに生まれることを見越しての900人だろうが、来年以後生まれたら即支給という理解でいいのか。

A 年内については、対象児童としては800人に支給。

残りについては随時、申請のきた分を振込したい。出生届け時、児童手当と同時にこの申請もしてもらい支給する。



▲上田井地区北側津波避難施設完成イメージ図



▲松洋中学校体育館

子ども議会開会

11月16日、松洋中学校3年生による子ども議会を開会。
子ども議員から、様々な質問がありました。



質問者 夏目尚明 議員

1組1班

税金の使われ方について

瀧本楓太・知原飛羽
森 大誠・夏目尚明



1組2班

不審者対策・対応について

小早川陽彩・塩崎未空・新栞はるな
谷口希羽・中西愛子・中西晶萌



質問者 中西晶萌 議員



質問者 山田幸太郎 議員

1組3班

災害・防災対策

山田丈太郎・山中義樹
了馬 蓮・山田幸太郎



1組4班

家屋の解体について

宇戸凜華・北裏七海
客野愛子・小恒智菜
木村 鞠



質問者 木村 鞠 議員



質問者 柏木隆之介 議員

1組5班

町長の仕事・観光客数について

栗林怜音・小園 颯
高垣 光・柏木隆之介



1組6班

美浜町のごみ問題について

白水愛咲・堀 舞子・三岩加奈
山本彩葉・山崎千歩



質問者 山崎千歩 議員





質問者 猪原朱莉 議員

2組1班

不審者対策について

稲谷稟晴・上野日葵・大江采穂
岡本亜樹・猪原朱莉



2組2班

美浜町の清掃活動について

北裏武志・小早川陽心
小藪真大・芝 元基



質問者 芝 元基 議員



質問者 木下輝星 議員

2組3班

新型コロナウイルスについて

小川 愛・北田理侑・澤越歩恋
高畑由歩・木下輝星



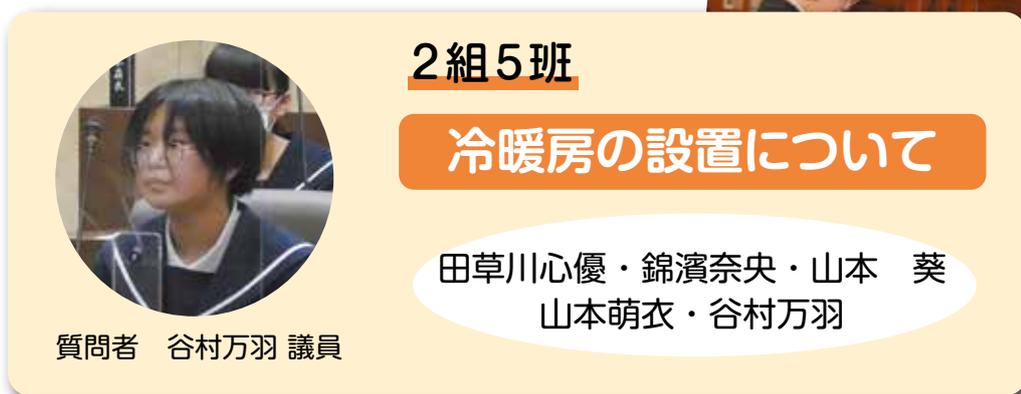
2組4班

税金の使われ方

濱田莉玖・廣瀬哲太
安原 陸・山川雄大



質問者 山川雄大 議員



質問者 谷村万羽 議員

2組5班

冷暖房の設置について

田草川心優・錦濱奈央・山本 葵
山本萌衣・谷村万羽



2組6班

美浜町の災害対策

田端晃大・田村琉羽
西 大誠・出口雄統



質問者 出口雄統 議員



区長会との懇談会

11月19日区長会との懇談会を開き、防災対策、人口減少対策等について意見を述べ、各区長からは区の現状や抱える課題についての発言があり、お互いに情報共有しあった。



You Tube 動画配信をしています!

一般質問をYou Tube動画配信しています。
美浜町議会ホームページからも、ご覧になれます。



美浜町議会



あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想など、何でも結構です。

あなたの声をお聞かせください。

《連絡先》

美浜町議会事務局

TEL 23-4958 FAX 23-5544

mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp

URL <http://www.town.mihama.wakayama.jp/bunya/mihamachogikai/>



議会中継についての
お知らせ

本庁舎1階ロビーと中央公民館においても、議会中継が視聴できます。

ぜひご覧ください。